

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年6月20日(2023.6.20)

【国際公開番号】WO2020/247301

【公表番号】特表2022-535064(P2022-535064A)

【公表日】令和4年8月4日(2022.8.4)

【年通号数】公開公報(特許)2022-142

【出願番号】特願2021-571699(P2021-571699)

【国際特許分類】

A 61 K 39/09(2006.01)

A 61 K 47/64(2017.01)

A 61 P 31/04(2006.01)

A 61 P 37/04(2006.01)

10

【F I】

A 61 K 39/09

A 61 K 47/64

A 61 P 31/04

A 61 P 37/04

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月12日(2023.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型29によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、肺炎レンサ球菌血清型35B多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型29多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記組成物。

30

【請求項2】

血清型4、6B、9V、14、18C、19F及び23Fに由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項1に記載の免疫原性組成物。

【請求項3】

血清型1、3、4、5、6A、6B、7F、9V、14、18C、19A、19F及び23Fに由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項1に記載の免疫原性組成物。

【請求項4】

血清型1、3、4、5、6A、6B、7F、9V、14、18C、19A、19F、22F、23F及び33Fに由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項1に記載の免疫原性組成物。

【請求項5】

血清型1、3、4、5、6A、6B、7F、8、9V、10A、11A、12F、14、15B/C、18C、19A、19F、22F、23F及び33Fに由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項1に記載の免疫原性組成物。

40

50

性組成物。

【請求項 6】

血清型 8、10A、11A、12F、15B/C、22F 及び 33F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 1 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 7】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、血清型 3、6A、7F、8、9N、10A、11A、12F、15A、15C、16F、17F、19A、20A、22F、23A、23B、24F、31、33F 及び 35B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記組成物。10

【請求項 8】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、血清型 3、6A、7F、8、9N、10A、11A、12F、15A、15C、16F、17F、19A、20A、22F、23A、23B、24F、31、33F 及び 35B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートからなる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記組成物。20

【請求項 9】

肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物の製造における、血清型 35B 多糖類 - タンパク質コンジュゲートの使用であって、ここで、該ワクチン組成物は、血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記使用。

【請求項 10】

ワクチン組成物が、血清型 4、6B、9V、14、18C、19F 及び 23F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。30

【請求項 11】

ワクチン組成物が、血清型 1、3、4、5、6A、6B、7F、9V、14、18C、19A、19F 及び 23F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

【請求項 12】

ワクチン組成物が、血清型 1、3、4、5、6A、6B、7F、9V、14、18C、19A、19F、22F、23F 及び 33F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

【請求項 13】

ワクチン組成物が、血清型 1、3、4、5、6A、6B、7F、8、9V、10A、11A、12F、14、15B/C、18C、19A、19F、22F、23F 及び 33F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。40

【請求項 14】

ワクチン組成物が、血清型 8、10A、11A、12F、15B/C、22F 及び 33F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

【請求項 15】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、血清型 3、6A、7F、8、9N、10A、11A、12F、15A、15C、16F、17F、19A、20A、22F、23A、23B、24F、31、33F 及び 35B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートからなる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記組成物。50

態を予防、治療又は改善するための免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物の製造における血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートの使用であって、疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物が血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいる、前記使用。

【請求項 16】

10

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物の製造における血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートの使用であって、疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物が血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートからなる、前記使用。

20

30

40

50